

# 議 会 だ よ り



今回の定例会



10万市民に議会を

## 聴く 見る 動く チーム議会



今回の表紙題字は、筑紫野中学校美術部の生徒さんにご協力をいただきました。ありがとうございました。

目次	●決算審査・・・・・・・・・・	2	●委員会報告・・・・・・・・・・	7
	●一般質問・・・・・・・・・・	11		



福岡県筑紫野市議会



# 新型コロナウイルス感染症・物価高騰対策 関連の主な事業

令和5年度は新型コロナウイルス感染症及び物価高騰対策に係る関連事業として20億5525万円支出しております。

**住民税非課税世帯等への物価高騰支援 給付金支給事業 10億7846万円**

・物価高騰対策として、住民税非課税世帯に1世帯当たり3万円を給付。追加として、住民税非課税世帯に1世帯当たり7万円を給付。

**学校給食物価高騰対策事業 9843万円**

・物価高騰対策として、給食の質を維持し、保護者の負担軽減を図るため給食費を助成。

**LPガス料金高騰対策事業 5283万円**

・物価高騰の影響を受けているLPガス利用世帯や事業者のため福岡県LPガス協会を通じて負担軽減を行う。

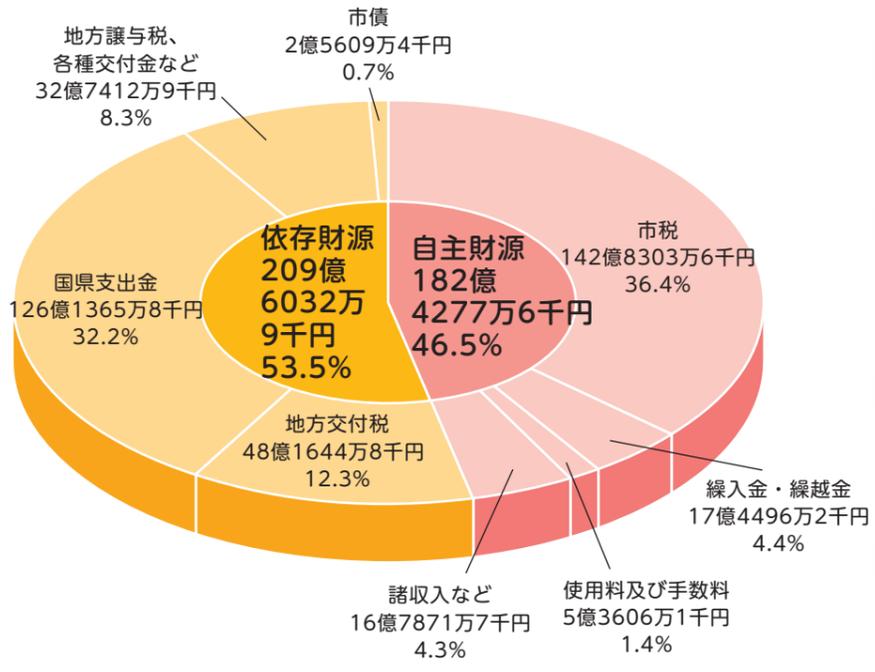
**均等割のみ課税世帯・こども加算物価高騰 支援給付金支給事業 2億3132万円**

・均等割のみ課税世帯へ10万円を給付するとともに、住民税非課税世帯及び均等割のみ課税世帯への加算として18歳以下のこども一人当たり5万円を給付。

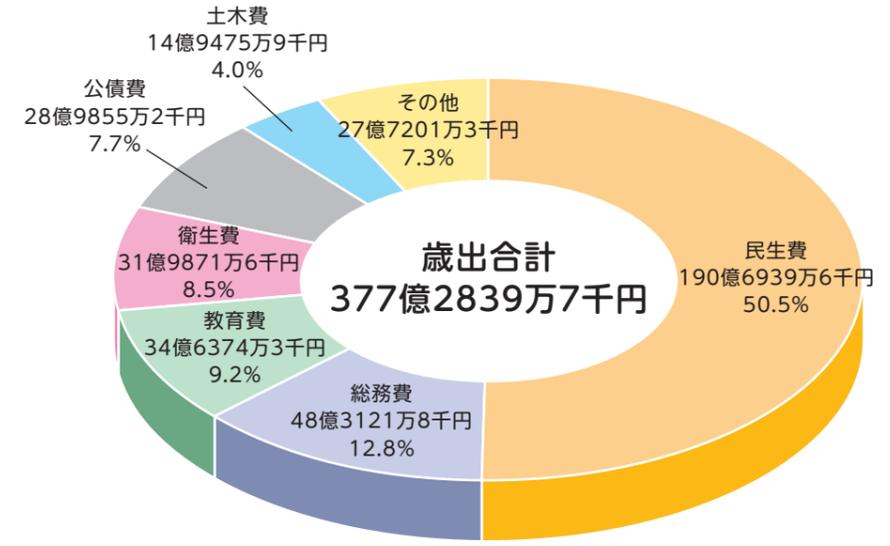
**子育て世帯生活支援特別給付金支給事業 1億3599万円**

・物価高騰の影響を受けた低所得の子育て世帯に対し、こども一人当たり5万円を給付。

**一般会計 歳入 392億310万円**



**一般会計 歳出 377億2839万円**



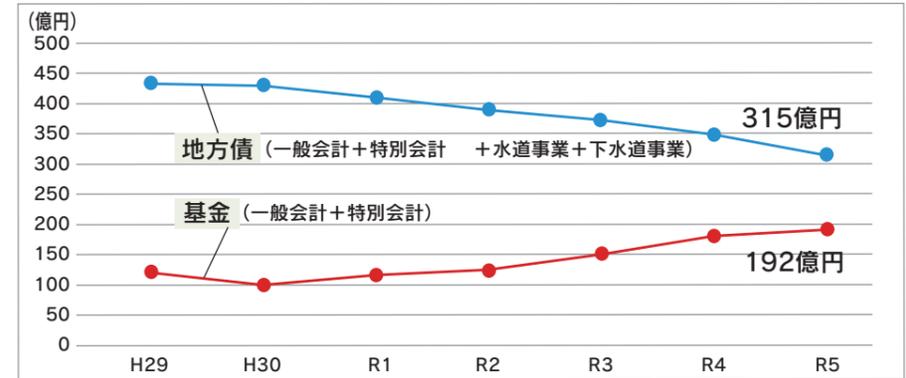
## 各会計の決算額は？

※万円未満は切り捨て

	歳入 (収入)	前年比	歳出 (支出)	前年比
一般会計	392億 310万円	増	377億2839万円	減
特別会計	207億5016万円	増	204億7878万円	増
合計	599億5327万円	増	582億 717万円	増

一般会計歳入歳出決算は翌年度に繰り越す財源を引いて13億9041万円の黒字となっています。  
 一般会計歳入全体は、前年度比0.3% (1億743万円) の増加、一般会計歳出全体は、前年度比0.4% (1億5738万円) の減少となっています。  
 増減の主な要因は、歳入では市税や地方交付税の増加、歳出では基金積立事業が減少したことによるものです。

## 市の貯金と借金は どうなっている？



地方債 (借金) は昨年度に比べ、約34億円減少しました。  
 基金 (貯金) は昨年度に比べ、約11億円増加しました。

## 財政指標の近隣市との比較は？

	筑紫野市	春日市	大野城市	太宰府市	那珂川市
財政力指数	0.746	0.729	0.778	0.630	0.685
経常収支比率	87.7	88.1	86.6	94.5	93.1

財政力指数は、市の財政力を示す指数で、「1」に近く、さらに「1」を超えるほど財源に余裕があるとされています。昨年度に比べて、0.018ポイント減少しました。  
 経常収支比率は、比率が低いほど、財政構造に弾力性があるとされています。臨時財政対策債の減、物件費、扶助費の経常的な経費に充てる一般財源の増などにより昨年度に比べて、1.7ポイント増加しました。  
 筑紫野市は、実質公債費比率などの健全化判断比率を見ると前年度に引き続き財政状態は健全であると判断できます。

## 強みをいかした多様な産業で賑わうまちづくり

空き店舗対策補助金事業 202万6千円

### 事業内容

市が指定した地域において、1年以上入居者がいない空き店舗を対象に、そこで開業する事業者に対して家賃の一部を補助することにより、起業者への支援及び市内商業の活性化に寄与することを目的としています。

### 委員会での質疑

- 問** 対象事業所は補助金交付終了後も事業を継続できているのか。
- 答** 平成22年度から現在までに39件の事業所に補助をしており、補助終了後も17事業所が事業を継続している。



## 支えあい、暮らしに寄り添う福祉のまちづくり

福祉タクシー料金助成事業 757万6千円

### 事業内容

重度障がい者(児)の日常生活において、外出の機会を経済的に容易にすることを目的に、申請者に対し年間48枚の福祉タクシー利用券を交付し、利用したタクシーの基本料金を助成しています。

### 委員会での質疑

- 問** タクシーチケットを使用しない人もいれば、足りない人もいられるが、使用状況の分析などは行っていないのか。
- 答** 現時点では障がい区分別の利用実績は把握できていないが、令和6年度からは区分ごとに分析し、データ化していくことを検討している。

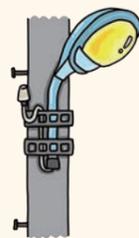


## 安全安心で快適な暮らしを支えるまちづくり

防犯灯補助事業 2220万4千円

### 事業内容

地域の防犯環境を向上させるため各自治会等が行う防犯灯設置等について補助をします。



### 委員会での質疑

- 問** LED化を進めたことによる事業効果と将来負担をどう考えているか。
- 答** LED化により1基当たり換算で、電気料を半分以上削減できた。また、将来の更新の設置費用については、本事業を継続し、防犯灯設置の補助を行っていく予定であるが、電気料の推移等を見ながら必要があれば検討を進める。

## 政策実現のための市民目線の行財政運営

ふるさと応援寄附金の状況

### 委員会での質疑

- 問** 寄附額が令和3年から令和5年まで継続して伸びている要因をどう考えているか。
- 答** ポータルサイトを拡充して本市の特産品を見ってもらう機会を増やしたことのほか、新規の謝礼品の発掘に努めており令和3年度には290であった品数を令和5年度末には790まで伸ばしたことが寄附額の増加につながったと考えている。



このように  
使いました

377億円



9月17日、18日、19日における各課集中審査では、8部門20課から70項目の詳細な説明を受け、予算の執行状況と行政効果を確認しました。審査は次年度予算に向けた工夫・改善の必要性に留意しながら行いました。

## 人が育まれ、活躍できる子育て・教育のまちづくり

各小中学校の不登校、いじめ、暴力の実態、不登校の基準、いじめの内容

### 委員会での質疑

- 問** 不登校児童・生徒への学業のフォローは行っているのか。
- 答** 中学校では校内適応指導教室やつくし学級において個別指導を行うほか、学校に登校できない生徒には貸与タブレットを活用し、授業の映像を配信するなど個々の状況に応じた対応を行っている。



子育て短期支援事業 8万8千円

### 事業内容

保護者の疾病その他の理由により家庭において児童を養育することが一時的に困難になった場合、児童養護施設等において一定期間保護を行い、児童及び児童を養育する家庭の福祉向上を図ります。



### 委員会での質疑

- 問** 保護者の体調が悪くなったなど急な利用ができるのか、また、費用負担はあるのか。
- 答** 事前に相談を受けた日にちで施設と調整を行っているが、今後は急な対応もできるよう施設の拡充に努めていく。また費用負担については、一日当たりの金額で生活保護世帯は負担なし、非課税世帯は1,100円、その他の世帯は、2歳未満で5,350円、2歳以上で2,750円の負担が発生する。

## 市民が織りなすスポーツと文化のまちづくり

図書・視聴覚資料購入事業 2719万1千円

### 事業内容

市民等に対して常に新しい情報を提供するため、市民図書館の図書購入等を行います。



### 委員会での質疑

- 問** 電子図書館の事業が開始されて3年目となったが、事業効果は。
- 答** 読書のバリアフリーの実現、図書館に来館できない方への読書機会の拡大に寄与するものと考えている。また、こどもの読書活動にも有効な手段と考えている。

## 自然をまもり未来を育むまちづくり

省エネ家電導入促進事業 4292万円

### 事業内容

家庭におけるエネルギー費用負担を軽減するため、省エネ性能に優れた家電製品を市内店舗で買い換える市民等に対し、助成金を支給しました。

### 委員会での質疑

- 問** 本事業における、CO<sub>2</sub>（二酸化炭素）抑制の成果は。
- 答** CO<sub>2</sub>削減量は9146万kg-CO<sub>2</sub>となっている。これは74人分の年間CO<sub>2</sub>排出量にあたる。



## コミュニティ運営協議会補助事業 5108万5千円

### 事業内容

各コミュニティ運営協議会に対し、「地域コミュニティづくり交付金」を交付することにより財政支援を行っています。



### 委員会での質疑

**問** 世帯割の基準となる世帯数が令和2年3月31日時点のままなのはなぜか。

**答** 令和3年度に交付金の算定見直しを行った。本来は3～5年のスパンで基準の見直しを行うが、新型コロナウイルスの影響により協議会の活動ができない状態が続いたため、見直しのための分析ができる状況ではなかった。現在は通常の活動に戻りつつあるので、事業実績を踏まえるとともに、各協議会と十分に意見交換をしながら見直しについて前向きに進めていきたい。

## 《委員長報告（抜粋）》

令和5年度決算は、予算審査常任委員会の議論を踏まえながら取り組んだことに加え、物価高騰対策では6回もの補正予算を編成し事業を実施しました。また、国等の財源を活用するとともに市税や地方交付税などの一般財源が増加した結果、約14億円の黒字、及び基金の増加等にも寄与する結果になったものと考えている、と執行部から説明がありました。

討論、採決を行う前に委員間討議を行い、3日間の集中審査を通して感じたことなど、様々な意見が出され、令和5年度の決算を受け、来年度令和7年度の予算編成に反映されるべく活発な議論が行われました。

そのうち、1点目は、コミュニティ運営協議会について、協議会が果たすべき役割を明確にするとともに、次世代の担い手の育成と支え合いのまちづくりを推進するためにも、協議会のあり方を再検討する時期にきていること。

2点目は、学校施設及び公共施設について、空調整備が進んでいない体育館、特別教室及び農業者トレーニングセンターについては、早急に調査研究をすすめ整備実現が必要であること。

3点目は、有資格者職員の採用及び処遇について、処遇を改善し正規及び会計年度任用職員の充実に取り組み、市民サービスの向上を図る必要があること。

4点目は、安全安心のまちづくりについて、CO<sub>2</sub>削減に向けた防犯灯のLED化、犯罪の抑止や高齢者徘徊対策のための防犯カメラの整備拡充を進めるとともに、地域の防犯防災組織をしっかりと構築し、くらしの安全対策の推進をする必要があること。

5点目は、ふるさと応援寄附金について、専任の担当者を配置するなど体制強化を図り、寄附金額の増額を目指し赤字解消に努めるとともに、創生振興基金を効果的に活用する必要があること。また、地場産業の振興を図る必要があること。

6点目は、地震対策・経済対策について、住宅の未耐震を解消するため国県の補助金を活用しながら計画的に予算要求を行う必要があること、また市内建設業者支援の観点から経済対策事業住宅改修工事補助事業の促進を継続し、周知にも取り組み更なる経済効果を図る必要があること。

また、議会としては令和5年8月に提出した「第七次筑紫野市総合計画に関する提言書」を念頭に置き、第七次筑紫野市総合計画が進められているか検証していくこと。

以上の点を重要課題として共通認識とすることを確認しました。



## 主な歳出補正の予算額

※万円未満は切り捨て

事業名	事業概要	予算額
基金積立事業	令和5年度決算剰余金を財政調整基金へ	6億9520万円
	令和5年度に寄付されたふるさと応援寄附金を創生振興基金へ	5億1389万円
文書收受・発送事務事業	令和6年10月の郵便料金改定に伴う、郵便料の増額	740万円
児童福祉施設整備事業	土地借料加算の追加及び国の基準額増額に伴う、補助金の増額	6338万円
保育所等給食支援費補助事業	県の補助金を活用し、補助基準額を増額	1512万円
児童クラブ運営事業	放課後児童クラブの利用児童が急激に増加したため、不足する委託料を増額	1536万円
産後ケア事業	訪問型サービスに加え、宿泊型、通所型サービスを追加し、利用可能回数を2回から7回へ	446万円
生涯学習センター改修事業	エレベーターの更新工事費の増額及び故障した空調設備の更新	4269万円

## 議案

ふるさと応援寄附金を基金へ、子育て支援関連事業に係る補正

### 概要

一般会計の予算に、14億7704万4千円を増額し、総額を40億516万8千円とするものです。

歳入の主な内容は、普通交付税3億7913万2千円、民生費国

庫負担金1億960万2千円などです。歳出補正の主な内容は左表のとおりです。

### 委員会での質疑

#### 児童福祉施設整備事業

国の基準額の増額

及び、土地借料が加算された理由はなにか。

答 国の基準額が増額された理由は、物価高騰によるものである。

土地借料が加算された理由は、当初予算計上時に事業者が選定さ

可決

れていなかったため。

#### 生涯学習センター改修事業

問 エレベーター更新工事費が当初予算に1基分しか計上されていなかった理由は何か。

答 事前調査により、2基あるエレベーターを年度ごとに1基ずつ

工事ができるという結果をもとに、当初予算を組んだが、委託契約後の詳細設計で耐震基準の問題により2基同時に工事をする必要があることが判明したため、補正予算を計上することとなった。

#### 児童クラブ運営事業

問 利用者急増に対する今後の施設整備の計画はどうなっているのか。

答 二日市小学校、二日市東小学校は、計画

している校舍改修に合せて対応していく予定である。また、筑紫小学校、筑紫東小学校は、今後の児童の増加数を見ながら新たに増築するなどの検討を行う。



#### 産後ケア事業

問 サービス拡充の周知方法は。

答 広報誌、ホームページ、SNSへの掲載のほか、医療機関へチラシの配布、母子手帳交付時や妊娠8ヶ月アンケート、赤ちゃん訪問などの機会に周知を行う。また、すでに産後ケア事業の利用の

申請をしている方には、サービス拡充についてのお知らせを個別に郵送する。



#### 病児保育事業

問 市民の市外施設利用者数が多いが、どう考えているのか。

答 勤め先などの利便性を考慮して、利用施設を選ばれることもあると考えている。

令和6年8月の実績では、広域利用の協定による市内・市外の利用者割合はおおよそ半数ずつであったため、市内施設利用も十分に行われていると考える。

議案 福岡県後期高齢者医療  
広域連合規約の一部変更

可決

概要

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（マイナンバー法）等の一部改正により、令和6年12月2日以降、後期高齢者医療に関する被保険者証の新規発行がされなくなることから、福岡県後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する必要があります。

委員会での質疑

問 マイナ保険証を持つていない方への対応はどうするのか。



答 今年度、最後の保険証の送付を行ったので、来年7月末まではその保険証をお使いいただける。その有効期限が切れるタイミングで、保険証の代わりとなる資格確認書を該当者の方に送付すると同時に、周知を図っていきたく考えている。

問 マイナンバーカードを持っていない方が、12月2日以降に75歳になった場合の手続きは市役所のできるのか。

答 75歳到達時点で保険者が変わるため、広域連合から、被保険者証ではなく、資格確認書が自動的に送付されることとなる。

報告

3コミュニティ運営協議会  
新たに設立へ

概要

二日市コミュニティ運営協議会において、令和8年度に新たな3つのコミュニティ運営協議会を設立する方針で取組が行われていきます。現在の二日市コミセンが老朽化していることから、二日市コミセンから建て替え、完成後に二日市北、天拝の順で整備を進めていく予定です。

較した結果、旧庁舎跡地に決定しました。

委員会での質疑

問 交通渋滞対策はどう考えているか。

答 周辺の状況も変わっており、現状を踏まえながら、その対策も検討していきたい。

3コミュニティ運営協議会設立の見込み

	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
二日市小学校区		設計 整備内容の検討	建設					
二日市北小学校区			設計 整備内容の検討	建設				
天拝小学校区				整備内容の検討	設計		建設	

※天拝小学校区については、現在のところ建設地がないため目安のスケジュールを記載しています。

報告

つくしちゃん  
リニューアル!!

概要

本市のマスコットキャラクターつくしちゃん誕生から32年、初めてのリニューアルを行いました。市内中高生からの意見聴取やアンケート実施を経て、7月にデザイン会社制作の2案に絞り、HP上で決選投票を行いました。その結果、圧倒的な支持を得てこちらの案に決まりました。従来よりも現代風に生まれ変わり、また、サブキャラクターとしてつくしちゃんを気ままに見守る猫も誕生しました。名前は市民から募る予定です。

委員会での質疑

問 旧つくしちゃんには家族がいる設定だったが、今後どうなるのか。また、猫の名前を募る上で性別は決まっているか。

答 つくしちゃんとサブキャラクターの猫のみに集中しPRしていきたいと考えており、他の設定はしていない。性別も決めていない。

問 市がPRすべき紫色が全く入っていないのはなぜか。また、グッズは製作しないのか。

答 基本デザインに紫色は使っていないが、色違いを含め多様なアレンジを想定している。様々な色に馴染みの良い色なのでベースはこの色にしており、衣服や髪飾りなどアレンジしていければと思っている。また、グッズも小物やLINEスタンプなど要望を取り入れ検討していく。



議案

学校給食共同調理場の食器洗浄機を購入

可決

概要

市学校給食共同調理場では、日常生活における、望ましい食習慣の形成をはかることなどを目的として、毎日約9,700食分の給食を調理しています。調理場には食器洗浄機が2台あり、そのうち1台が導入から31年を経過し老朽化したため、新たな機械へ更新するもので、取得の金額は4059万円です。

委員会での質疑

問 令和元年度に更新したもう1台の食器洗浄機より取得の金額が



食器洗浄の様子

上昇した理由は。また、相手方はどのように決定したのか。

答 人件費・材料費等の値上がりにより価格が上昇し、前回より約800万円の増額となった。相手方は、近隣で実績のある事業者を選定し指名競争入札により決定した。

問 食器洗浄機の入替はいつ行うのか。

答 給食業務に差し支えない、令和6年度末の春休みに行う。



報告

ICT教育の進捗状況

概要

①無線アクセスポイントを増設することによるネットワーク環境の改善及び強化。  
②ICT支援員の各校派遣による専門的な指導・助言を開始。  
③デジタル版指導書に加え、ツールや映像教材、シミュレーション映像などのデジタルコンテンツがセットになった指導者用デジタル教科書を全教科で導入。

④筑紫地区共同での校務支援システムを令和7年度に運用開始予定。

委員会での質疑

問 これらのICT環境整備を行うことで、他市に追いつくのか。

答 教職員から要望が多かった4つの事業を行うことで、追いつくと考えている。

【各事業のスケジュール】

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R7.1月	2月	3月	4月	
1.ネットワーク改善	●業者選定、契約	← 工事期間	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←
2.ICT支援員	●派遣準備	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←
3.指導者用デジタル教科書	●4月: デジタル指導書およびデジタル教科書(国・社・理以外の教科) 導入済 ●デジタル教科書(国・社・理) 導入済											
4.校務支援システム	●業者選定、契約	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←

問 デジタル教科書は中学校が来年度導入となっているが理由は。

答 4年に一度の中学校教科書改訂が来年度行われるため、それに合わせて導入する。

陳情

手話言語条例の制定に関する陳情

進捗状況

本年3月議会に陳情が提出されました。これを受け8月5日に当事者の状況を伺うため、聴覚障がい者協会を対象にヒアリングを実施しました。

【意見】

- ・手話言語条例を制定してほしい。
- ・学校からの急な呼び出し、子どもたちの緊急の診察の際等、通訳に来てもらうのに時間がかかり困る。
- ・講演会・学校や保育園の行事・子ども会・お祭りなどに通訳が欲しい。



手話通訳者を介してのヒアリング

・オンライン通訳システム等への補助をしてほしい。

・子どもは成長が早く補聴器が合わなくなるが、補助は一定期間を置かないと再申請できず、負担が大きいです。

・地域や「ママ友」の輪に入りたいが壁がある。



現在、これらのご意見や要望を整理し対応をまとめています。

また、すでに条例を制定している朝倉市に行政視察を行い、その効果等を調査する予定です。

これらを経て、審査を進め、条例制定についての考え方を令和7年3月議会ですとめる予定です。

議案

上下水道事業黒字！  
今後の水道料金は？

概要

令和5年度の水道事業の損益収支は、1億7364万1249円の純利益となり、前年度に引き続き黒字となっています。

下水道事業の損益（税抜）	
収入	22億 294万1千円
支出	19億3535万4千円
純利益	2億6758万7千円

水道事業の損益（税抜）	
収入	19億3436万2千円
支出	17億6072万1千円
純利益	1億7364万1千円

下水の使用料単価と汚水処理原価	
使用料単価	172.2m <sup>3</sup> /円
汚水処理原価	159.9m <sup>3</sup> /円
損益	12.3m <sup>3</sup> /円

水道の供給単価と給水原価	
供給単価	214m <sup>3</sup> /円
給水原価	206m <sup>3</sup> /円
損益	8m <sup>3</sup> /円

「剰余金」として処分が行われました。

委員会での質疑

**問** 水道事業による剰余金は、どのように処分していくのか。

**答** 剰余金は、借金の返済に充てる積み立てとして7割、将来の設備投資として3割で考えている。

**問** 老朽管更新は水道料金に影響すると報道されているが。

**答** 老朽管更新費用の増に加え、本市が水道用水の多くを依存する供給元が費用高騰で水の単価を引き上げざるを得ないという話も出てきており、値上げについては心配している。ただ、当分は今の料金体系で老朽管更新を図りながら、維持していきたいと考えている。

報告

筑紫駅西口土地区画整理事業の進捗

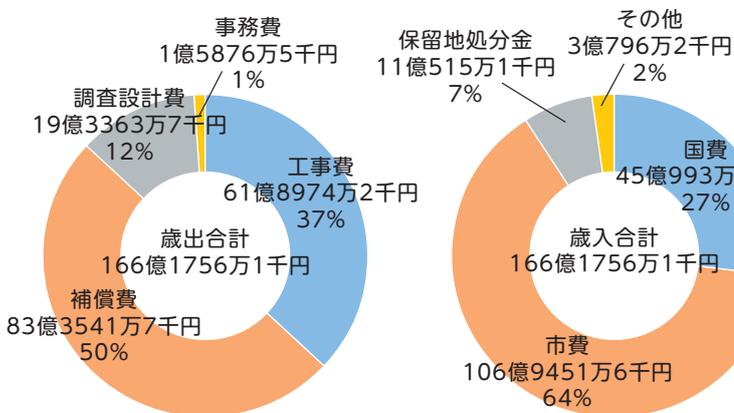
概要

総事業費を166億8千万円で計画し、これまで事業を進めてきましたが、本年5月17日に換地処分公告を行い、事業としてはおむね終了しています。

委員会での質疑

**問** 工事費や補償費に対して、補助金は確保したのか。

**答** 国費から45億円交付されている。



事業費（平成7年度から令和6年度）実績の内訳

調査

アライグマの捕獲数と被害件数は？

市の説明

アライグマは、特定外来生物に指定されています。県の防除実施計画で、本市は生息密度が高い重点対策地域となっています。捕獲体制は、鳥獣被害対策実施隊員として、市職員2名、猟友会9名で編成しています。防除講習受講者数は現在27名で、箱わなの所有数は環境課8個、農政課8個となっています。

委員会での質疑

**問** どの地域で捕まえたのか。

**答** 市内全域で捕獲されている。

**問** アライグマにはダニがついている。マダニ感染症（SFTS）により亡くなる事例もあるのですが、注意喚起も必要と思うが。

**答** 見かけは非常にかわいいが、怖いものであり近寄らないこと等周知していきたい。



【被害状況】

- 家屋への侵入・荒らし
- 農作物食い荒らし
- 可燃ごみ荒らし

【報告件数】

環境課把握分  
令和5年度 10件  
令和6年度 14件

健康被害

ダニやウイルス、アライグマの悪臭や騒音で、アレルギーや喘息、ストレス性疾患や、睡眠障害を起こすことがあります。

作物被害

アライグマは雑食です。肉を好みますが、畑の農作物を手当たり次第に荒らしたり、家庭菜園の果実をむさぼることがあります。

カビ・害虫被害

溜まったフンや尿、アライグマ自身のからだに付着したカビやダニがどんどん増えていき、人だけでなくペットにも被害が及びます。

建物被害

器用な指と鋭い爪で壁に大量の傷をつけます。また、排泄物で、天井にシミができたり、断熱材を荒らされることがあります。

# 一般質問

# 筑紫野市政の ここが知りたい!!



## 第27回 宝満川カヌー大会

9月定例会の一般質問では、14人の議員が29題目にわたり質問しました。  
質問答弁の内容については議員本人が要約しています。

### 質問題目 一覧

QRコードをスマートフォンなどで読み取ると録画中継が見られます。

#### ■ 段下 季一郎 議員 P.12

- ①里親制度の推進について
- ②子育て支援について
- ③障害児支援の充実について
- ④学校教育の充実と子どもの居場所づくりについて

#### ■ 吉村 陽一 議員 P.12

- ①災害時の対応について
- ②在留外国人の対応について

#### ■ 宮崎 吉弘 議員 P.13

- ①小中学校のプールの水について

#### ■ 西村 和子 議員 P.13

- ①コミュニティ基本構想、基本計画の見直しについて

#### ■ 赤司 祥一 議員 P.13

- ①就農促進・離農抑制のための農業施策について

#### ■ 古賀 新悟 議員 P.14

- ①健康保険証のマイナンバーカードへの一本化について
- ②異常な猛暑により影響を受けた家計への支援について

#### ■ 春口 茜 議員 P.14

- ①小中学校における男女平等実現について
- ②ファミリーサポートの充実について

#### ■ 前田 倫宏 議員 P.15

- ①こどもの居場所・遊び場について
- ②高齢者等の買い物支援について
- ③スポーツの振興について

#### ■ 山本 加奈子 議員 P.15

- ①認知症の人に寄り添った地域社会の構築について
- ②リチウム蓄電池等の小型充電式電池の拠点回収について

#### ■ 八尋 一男 議員 P.16

- ①本市におけるごみ減量と脱炭素の取り組みについて
- ②観光の振興について
- ③スポーツ振興について

#### ■ 辻本 美恵子 議員 P.16

- ①健康づくりにむけた運動習慣を広げるための取り組みについて
- ②困難な問題を抱える女性への支援について(国・県の方針をうけて)

#### ■ 坂口 勝彦 議員 P.17

- ①「マイナ保険証」の普及と利用促進について

#### ■ 檜木 孝一 議員 P.17

- ①農業の振興について

#### ■ 田中 允 議員 P.18

- ①光が丘、美しが丘、天拝坂、山家地区等の西鉄バスの路線廃止問題について
- ②小中学校の教員に行われたアンケート調査について
- ③介護職員の処遇改善を求める陳情書について
- ④J T跡地について

#### 会派

つくし野 → つくし野  
市民会議 → 市民会議

写真下の( )は  
所属会派

公明党 → 公明党筑紫野市議団  
(-) → 会派に所属しない議員

# 虐待予防



段下 季一郎  
(市民会議)

## 親子シヨートステイの実施を！

事業の実施に向け、検討している



**問** 育児による疲労があり、休息を希望している、または、児童の養育方法や関わり方に悩んでいる保護者が親子で宿泊しながら相談支援を受けられる親子シヨートステイを実施すべきでは。

**答** 育児による疲労があり、共働きでも17時～19時の間に帰るのは大変で、ひとり親だとフルタイムで働くのは困難な状況。障害児への居宅介護、同行援護、行動援護の事業を充実すべきでは。

## 学校教育の充実を

チーム担任制を導入すべきでは。

**答** メリットとして、複数の教員の目で子どもを見守ることができ、教員の指導力向上の一助となるなどがある。

**答** 親子が一緒に休息できる環境の提供も重要な施策と考えているので、事業の実施に向け、検討している。



## 障害児支援の充実を

**問** 筑紫地区では、障害児のヘルパーが付け

**答** サービスの支給決定は、ガイドラインに基づき、公平かつ適正な運用を図っている。引き続き、相談支援事業所と調整を図り、必要な支援が提供できるよう努めていく。また、預かりニーズ対応のため、本年度から児童発達支援等の通所サービスに関する報酬のうち、延長支援加算が拡充されている。今後、対応する事業所の増加が見込まれるため、動向を注視する。



市内小学校

**問** デメリットは教員一人ひとりの責任感の希薄化や、保護者がどの教員に相談すれば良いかわからなくなる恐れがある事などが想定されるため、今後の研究課題と考えている。

# 災害弱者の対応



吉村 陽一  
(市民会議)

## 個別避難計画作成の進捗状況は

早期に計画作成できるよう努める



**問** 筑紫野市災害時等要援護者支援制度による個人情報提供の同意形成を行っているとの事だが「災害時要支援者の個別避難計画」の進捗は。

**答** 令和6年4月1日時点での作成率が11.6%と低い状況となっている。多くの対象者が出来る限り早期に計画を作成できるよう努めていく。

を行い周知すべきでは。

**答** 配慮を必要とされる方々に適切な対応ができるように、避難所運営マニュアルを作成しており安心して避難できるように周知していく。

□である「一元的相談窓口」を設置すべきでは。

**答** 外国人対応のパンフレットや翻訳アプリの活用等により適切に対応している。



## 在留外国人への対応は

今後、外国人の増加も見込まれることから、国や県が実施している外国人に対するアンケート結果の困りごとなどを注視していく。本市で外国人が安心して暮らせる環境づくりに寄与する支援については今後の研究課題と考える。

**問** 災害時に女性が避難しやすい避難所運営

**答** 地域との連携についても自主防災組織との情報提供の協定締結を進めるとともに、地域での見守りや災害時の避難の在り方などを支援して行きたいと考えている。

**問** 「外国人総合コーデイネーター」の設置や、外国人の生活相談や情報提供を多言語で行うワンストップ型窓



# 学校プールの水



宮崎 吉弘  
(公明党)



## プールの水止め忘れの対策は

**答** チェック体制を確立し対応する

**問** 本市も含め全国各地でプールの水止め忘れが多発している。どのように受け止めているか。

**答** 従前から様々な要因による事案が本市も含め全国各地で発生しており、水道水使用による多額の損失が生じることやプール管理業務が教職員の負担となっていることなどが問題視されている状況にあると認識している。

**問** 再発防止の為にどのような措置が考えられるのか。

**答** 学校における意識の徹底に加え、複数人によるチェック体制を確立するなどして、組



市内小学校プール

織的な対応を確実に行う取り組みが重要であり、校長会等で徹底を図っている。このことにより、個人の負担感を軽減させることにもつながると考えている。

**問** 水止め忘れ事故を防ぐため、自動止水機を活用をすべきでは。

**答** 自動止水機については、今後、導入事例の情報を収集し、調査研究を行っていく。

# コミュニティ



西村 和子  
(市民会議)



## コミュニティの対等な関係は

**答** 連携・協力し協働によるまちづくり

**問** 二日市コミュニティを3小学校区に再編する計画があるが、他の6コミュニティの現状と課題はどのように把握し、対応していくか。

**答** すべての協議会にアンケートを実施し、その後ヒアリングを行い、現状と課題を把握したうえで、各協議会に諮りながら計画の見直しを進めていく。



コミュニティまつり



コミュニティの子どもの遊び場

**問** 市とコミュニティの対等な関係とは、どのようなことで実現されているのか、どのように進めていくのかを具体的に伺う。

**答** 市は協議会への各種支援を行い、協議会は安全で安心なまちづくりを目指し、各種活動に取り組みとともに互いに連携・協力しながら対等なパートナーとして協働によるまちづくりを進めていく。

# 農業支援・促進



赤司 祥一  
(つくし野)



## 就農意欲喚起や新規就農支援は

**答** 相談・支援を行い魅力発信の取組を検討する

**問** 農業に興味を持ってもらうような就農意欲喚起や移住促進、営農資金サポートまで含めた、新規就農支援の更なる充実・推進が必要では。

**答** 経営の不安定な就農初期段階の次世代を担う新規青年就農者に対して、「農業次世代人材投資事業」を活用して資金支援を行っている。今後も担い手の減少対策として、人材を育成していくことは重要であると考えているので、福岡普及指導センターと連携を取りながら、新規就農希望者の相談・支援を行っていく。また、就農喚起は、農業青年部や農業女性グループと連携しながら、農業の魅力

を発信していく取組を検討していく。

**問** 博多三大祭りの一つ放生会でも昔から売られていた、筑紫野市を代表する歴史ある農作物である生姜に関して、もっと農家の支援を充実させるべきでは。

**答** 生産農家は減っている現状だが、作付面積及び収穫量は、増加傾向にある。今年度は生姜の洗浄機の購入支援を行う予定。今後は、PR動画の配信などを含めた、継続した支援を行っていく。



生姜農家の高田さん



古賀 新悟  
(一)

# マイナ保険証

## マイナ保険証の登録は必須？

**答** 登録は任意、正しい情報を周知啓発する



**問** マイナンバーカードの申請やマイナ保険証の登録は、任意であり執拗に進めるべきではないと考える、本市はどのように考えているのか。

**答** マイナンバーカードの取得及びマイナ保険証の登録については、国において利用促進が図られており、その役割と機能を正しく周知することが重要であると認識している。そのため、窓口におけるパンフレットを活用した説明や、広報誌、SNS等、様々な機会を捉え、分かり易い情報発信に努める。



## マイナ保険証の登録は必須？

**答** 登録は任意、正しい情報を周知啓発する



**問** 病院からマイナ保険証を持っていないと受診できなくなると強く言われ、意思に反してマイナ保険証を登録した方で、それでもマイナ保険証を使いたくない人への対応はどうするのか。

**答** マイナ保険証を使いたくない人への対応は、登録解除の手続きや申請による資格確認書の発行等を予定している。様々なケースを想定し、利用者の意向に沿った柔軟な対応に努める。



## 生活困窮へ水道料金の助成を

**問** 電気やガスに対する補助金は国の施策としてあるが、水道料金については、市独自のものがあるため、本市の対策が必要、本市の考えは。

**答** 本市の水道事業では平成18年度以降は水道料金を据え置き、一般家庭の負担を低く抑えるなど市民生活へ及ぼす影響を最小限に留めてきた。今後は、更なる「事業経営基盤の安定化」を図る必要がある。こうした理由により、水道事業者として、家計への支援策としての助成や水道料金の軽減を実施することは考えていない。



春口 茜  
(市民会議)

# ジェンダー平等

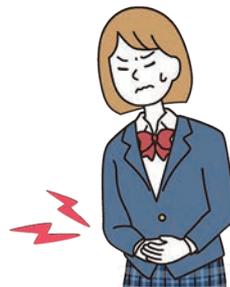
## 学校トイレに生理用品の常置を

**答** 他市の状況等を調査し研究する



**問** 生理用品は女性にとつて欠かせないもので、社会全体の理解を得るべき。特に自分で準備できない子どもたちが安心して学業に励むため、いつでも使えるものとして予算化するべきでは。

**答** 現在、生理用品については、寄贈により全ての市立小中学校の保健室などに配備しており、一部の小中学校では、トイレにも置いている状況である。トイレへの常時設置のための予算化については、学校の意見等を参考にするとともに、他市の状況等を調査し研究していく。



## ファミリーサポーターの充実を

**問** 宿泊が伴う出張や子どもが病気の時に安心して預けられる場所ができることにより、共働き世帯やひとり親世帯で急な困難に直面した家庭が地域の力を借りて安心して暮らせるよう「病児・緊急対応事業」を導入すべきでは。

**答** 福岡県内で導入している自治体は3市あるが、病児病後児が預かり対象となることから、症状の急変時や救急時に対応いただける医療機関の確保や連携の他、預かり会員の研修拡充、ファミリーサポートセンターの機能拡充などが必要となるため、まずは実施自治体における調査、研究を行っていく。





前田 倫宏  
(つくし野)

## 高齢者買物支援

### 移動スーパー

### 参入促進事業は

答 事業の実施も

今後検討していく



**問** 運転免許証の自主返納増加、地域公共交通サービスの衰退、単身高齢者等の増加に伴い、過疎地域のみならず都市部でも買物困難者が増えているが、支援の考えは。移動販売、買物場の開設、移動手段の提供など支援策の考えは。

**答** 今年度、筑紫よかまちコミュニティ運営協議会の要望により、住民主体の買い物支援の取り組みを試みている。現在、コミュニティ運営協議会や自治会と協議し、地域の支え合いでできることや地場産業をはじめとした民間企業等の参入も含めて、新たな支え合い活動に繋がるよう地域の実情に応じて、一緒に取り組んでいく。

**問** 商工会の買援隊などの取り組みと連携を



図り、「福岡県移動スーパー参入促進事業」を発展させることは、買い物支援に加え、高齢者の見守り等にも繋がる。この事業への取り組みの考えは。

**答** 移動販売も有効な手段であり、地域のニーズの把握とともに商工会や市内外の事業所の協力による事業も視野に入れ、補助金を活用した事業の実施も今後検討していく。

### こども館

**問** 昨今の夏は、猛暑日が続く、公園での遊びが大変難しく、新たに屋内施設での居場所・遊び場が必要だと考える。「こども館」



**答** スポーツ推進審議会委員の意見なども参考にしながら、検討していく。

**問** オリンピックで関心が高まっているアーバンスポーツ施設整備の考えは。

### アーバン(都市)スポーツ

**答** 新たに整備されるコミュニティセンター等で複合的に事業を展開し、子どもの居場所づくりの場を設ける必要があると考える。



等の整備を行うべきと考えるが、見解は。



山本 加奈子  
(公明党)

## ユマニチュウド

### 「新しい認知症観」の定着を

答 教材等アップデートし

幅広い啓発続ける



**問** 認知症の人の尊厳ある暮らしを守る効果的な技法として「あなたを大事に思っている」ことを見る・話す・触れる・立つの4つの柱で相手が理解できるように届ける「ユマニチュウド」が注目されている。普及が必要では。

**問** 当事者や家族の情報共有等のためウェブによる交流も含めた認知症ピアサポートの環境整備が必要では。

**答** より多くの認知症の方や家族が参加しやすいよう必要な環境整備に努めていく。

**答** 同様の視点で認知症の方への接し方を啓発しておりユマニチュウドも様々な手法のひとつと考えている。今後認知症の方が住み慣れた地域で安心して生活することができるよう取組を進める。

**問** 行方不明者の生命を守るためGPS端末や杖等に貼れるQRコードシールの普及啓発が必要では。

**答** QRコード等のシールは費用や個人情報保護の面でも有効な手段と考えており、まずは「見守りシール」の今年度運用開始に向け準備を進めている。



### リチウム蓄電池等の回収

**問** 不燃ごみ等に混入して排出されると「ゴミ



収集車やごみ処理施設で火災事故の原因に。行政による回収と、強力な周知広報が必要では。

**答** 令和6年7月JBRに産業廃棄物排出者登録の申請を行い8月末に登録完了。今後環境課カウンター付近に回収箱を設置し、市HP等により周知を図る。また環境省の広報素材を活用し分別廃棄方法など事故等を未然に防止するための啓発動画を作成し、市公式YouTubeやSNSで周知に努めていく。



八尋 一男  
(つくし野)

## エアコン設置を

**問** スポーツ推進と避難所の観点から農トレや小中学校体育館にエアコン設置を行うべきでは。

**答** 利用者等の熱中症対策としてエアコンの有効性、避難所の機能としても必要であると認識しており、現在策定中のスポーツ推進計画の中で検討を行っている。各小中学校における体育館利用の実態を把握し、体育館に適した空調方式や機器の性能及びその効果、遮熱、断熱の必要性、インシヤルコスト・ランニングコストなど調査研究を行っている。特に小中学校体育館は、学校教育施設の充実、避難所における良好な環境整備の観点からも喫緊の課題であるが、多額の費用を要することなどから、慎重に検

## 農トレや

## 小中学校体育館へ

**答** 費用対効果や運用方法等慎重に検討している

討している。簡易型空調設備についても検討を行っている。



農トレアリーナ

## 観光の振興

**問** JR二日市駅市民ホールのエアコン設置計画は。

**答** エアコン設置や運用方法など、市民ホール管理組合と協議していきたいと考えている。



市民ホール (JR二日市駅)

## ごみ減量と脱炭素

**問** 令和5年9月議会の一般質問答弁で、燃やすしかないゴミ袋等の取組を検討するといったが、進捗は。

**答** ごみ減量対策の進捗について「燃やすしかないごみ袋」等の名称変更は、現行の可燃ごみ袋のみラベルへの水切りや生ごみ減量の奨励メッセージ追加等を行っている。

**問** 置き配ボックス設置支援や宅配ロッカー義務付け条例は。

**答** 戸建て用置き配ボックス設置の支援策や、ワンルームマンション用宅配ロッカー義務付け条例の制定は現在のところ考えていない。今後先進自治体の動向に注視していく。



辻本 美恵子  
(市民会議)

## 困難な女性支援

**問** 国は「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律(女性支援新法)」を制定。支援の対象者の把握はどのようにするのか。

**答** 男女共同推進センター相談室だけでなく、児童福祉や母子福祉、生活困窮者支援等の制度の実施機関との連携等、多様な相談ルートによる対象者の把握に努めている。

**問** 市町村は、支援の主体として位置付けられている。困難な問題を抱える女性への支援についての基本計画の策定について、どのように考えているのか。

**答** 基本計画策定については、市町村において努力義務とされており、国の基本方針、県の基本計画を踏

## 支援の

## 基本計画策定は

**答** 策定に向けた取組を講じた

まえ、本市の基本計画策定に向けた取組を講じたいと考えている。



## 運動施設の充実を

**問** 運動をするための社会資源としてどのようなものがあるのか。

**答** カミリーヤでは、トレーニング健康測定室、歩行訓練プールに専門の健康運動指導士が常駐し、屋外には、ウォーキングロードや多目的コートを整備。また、農業者トレーニングセンターのトレーニングルームには、自主的に運動ができる方向けに運動器具を設置している。

**問** 運動施設が充分であるのか施設の検証が必要。特に農業者トレーニングセンターのトレーニングルームは、課題が多い。現状の運動施設を、どのように考えているのか。

**答** 現在、策定中のスポーツ推進計画において、市民等へのアンケートなどを実施、課題整理を行っており、その計画の中でスポーツ施設の充実・環境の整備についての検討を進めている。





坂口 勝彦  
(公明党)

# マイナ保険証

## マイナ保険証の利用促進を

様々な機会を捉え、情報発信に努める

**問** マイナ保険証の利用促進に向け、正しい情報発信に取り組むべきでは。

**答** マイナ保険証の役割と機能を正しく周知することが重要であると認識している。現行保険証の廃止のお知らせと併せて、窓口におけるパンフレットを活用した説明や、広報誌、SNS等、様々な機会を捉え、分かり易い情報発信に努めていく。

**答** 来庁が困難な施設入所者を対象として、施設に向いて支援を行う予定としている。



**問** 高齢者施設や高齢世帯などに支援を周知し、推進していくことが重要では。

**答** 対象施設に支援の周知を図るとともに、マイナ保険証登録の意向を把握し登録支援を行う等、取組を進めていく。なお、高齢者世帯等の自宅に向いての支援については、近隣の動向を踏まえ検討していく。



# 農業の振興

## 有機農業のさらなる推進を

国の交付金を活用し支援する



榎木 孝一  
(つくし野)

**問** 有機農業は環境への負荷を減らし、持続可能な生産をめざす時代の潮流。本市でも複数の法人が減農薬、減肥料栽培により米作りを行っている。有機農業を推進するため、補助金等の促進策を設けられないか。

**答** 「環境保全型農業直接支払交付金事業」を活用して、現在、2団体に支援を行っている。今後も、有機農業等が推進できるように、同様の取組みを行っている他の農業者へ、本事業の更なる周知と相談・支援に努めていく。

**問** 少ない労働力でも持続可能な農業を実現するスマート農業に期待がかかるが、導入コ



ストなどの課題がある。自動操縦トラクターや農業用ドローンなどの導入から始めてはどうか。補助金等の奨励策が考えられないか。

**答** 農業の人手不足の対策として、ドローンや自動走行コンバイン等ICTを活用したスマート農業は有効な手段と考える。導入には多額な資金が必要となるため、今年度から福岡県の事業を活用し補助金の支援を行う。



稲の刈り取り状況 (馬市)

## インターネットで本会議の映像を視聴できます。

本会議開催中には生中継で、過去の本会議は録画中継でご覧いただけます。会議名、議員名、会派名や用語から目的の本会議映像を検索できます。筑紫野市議会ホームページをぜひご活用ください。

筑紫野市議会

検索



## 本会議と委員会の会議録閲覧はこちらから

※9月定例会会議録は11月下旬以降に閲覧可能となります。



本会議会議録



委員会会議録

# バス路線廃止



田中 允 (-)

## 西鉄バス路線 廃止問題は

答 Aーデマンド交通の 運行を計画している



**問** 光が丘・美しが丘・天拝坂・山家地区等のバス路線について、西鉄が廃止を検討しているが赤字補填の増額等検討できないのか。

**答** 交通事業者の人員不足等の課題の中で地域交通を維持するための有効な手段である。様々な交通手段を活用し地域交通の維持形成に努めていく。



AIオンデマンドバス

**答** 現在のバス路線の撤退縮小の主要因は第二種大型免許取得者の人員不足と高齢化によるもので、補助金の増額や拡充をしてもそれだけでは運行の継続は困難との交通事業者の見解である。また新規参入に関しても同様であり、第一種免許でも運転できるAーデマンド交通等の新たな交通手段を活用し地域交通網の維持形成を図っていききたい。

## スポーツ施設の整備

**問** J Tの撤退で、市が跡地を購入すれば税収減となる。結果的に市は取得しなくてよかったのではないか。跡地取得に予定されていた70億円と新規参入の企業の税収の活用で、体育館や運動広場等、スポーツ施設の整備が

可能と思うが市長の見解は。また、土地利用への市の関与は。

**市長** 現在策定作業中のスポーツ推進計画の中で、体育館等の施設整備を総合的に検討する。その施設の建設場所や規模、用地取得費等々丁寧な議論と検討が欠かせないものと認識している。今後のJ T跡地の土地利用の市の関与は、都市計画法や市開発行為要綱等の法令基準にのっとり助言や指導を行い本市のまちづくりの寄与する土地利用につなげる。



J T九州工場跡地

## 9月定例会 審議結果 (9月2日~9月30日)

条 例 . . . . . 1 件 (原案可決)

補正予算 . . . . . 6 件 (原案可決)

報 告 . . . . . 3 件

そ の 他 . . . . . 3 件 (原案可決)

- ・福岡県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更に関する協議について
- ・財産(物品)の取得について
- ・工事請負契約の締結について

人事案件 . . . . . 4 件 (同意)

- ・人権擁護委員 和田真佐子 氏、松本恵美子 氏、渡邊 正 氏
- ・筑紫野市教育委員会委員 久原 寛 氏

決 算 . . . . . 1 2 件 (認定)

専決処分 . . . . . 1 件 (承認)

陳 情 . . . . . 1 件

- ・ワクチン接種に関する関係文書の保存期間延長を求める陳情

請 願 . . . . . 1 件

- ・高齢難聴者の補聴器購入への助成を求める請願 (一部採択)

発 議 . . . . . 2 件 (原案可決)

- ・在沖繩米空軍兵による少女誘拐・暴行事件に関する意見書
- ・高齢難聴者の補聴器購入への助成を求める意見書

### 令和6年第4回9月定例会の審議議案等一覧 (賛否が分かれた案件のみを掲載)

議案等名	会派名 議員氏名	つくし野							市民会議					公明党		議長	採決結果						
		横尾	高原	原口	八尋	前田	榎木	赤司祥	上村	辻本	西村	白石	段下	吉村	春宮			山崎	坂本	田中	古賀	佐々木	赤司泰
認定第1号 令和5年度筑紫野市一般会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	可決
認定第2号 令和5年度筑紫野市国民健康保険事業特別会計決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第45号 福岡県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更に関する協議について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

○→賛成、●→反対、棄→棄権、欠→欠席 ※議長は賛否が同数になった場合を除いて採決には参加できません。

令和6年12月定例会

日	月	火	水	木	金	土
12/1	2	3	4 本会議	5	6 本会議	7
8	9	10 常任委員会	11 常任委員会	12 常任委員会	13 常任委員会	14
15	16	17	18 一般質問	19 一般質問	20	21
22	23 本会議	24	25	26	27	28

※変更する場合があります。

・本会議は原則として午前10時に開会します。・12月定例会の請願及び陳情の受付は11月27日(水曜日)正午までです。

2件の意見書を可決しました

在沖縄米空軍兵による  
少女誘拐・暴行事件に関する意見書

概要

昨年12月、沖縄県嘉手納基地所属の米空軍兵が、16歳未満の少女を車で誘拐し、性的暴行を加えたとして那覇地検が、わいせつ目的及び不同意性交等犯罪で起訴していたことが、報道で明らかになった。

沖縄で繰り返される米兵・軍属による強制性交や殺人などの凶悪犯罪件数は、日本人よりはるかに多く、特に繰り返される女性への性暴力は許し難い。

日米両政府はこうした事件が戦後幾度となく繰り返されている事態を重く受け止め、これ以上の米兵による犯罪を断ち切るべく、実効性ある抜本的な対策を講じるべきである。

よって、当市議会は、市民の生命、財産及び人権を守る立場から、国に対し、一連の事件の情報が直ちに沖縄県と共有されなかった経緯を明らかにし、今後正確かつ速やかに地域と共有されるよう改善し、日米両政府は、米軍人・軍属の綱紀粛正と人権教育を徹底的に図るとともに、実効性のある、抜本的な再発防止策を講じ公表することを早急に実現されるよう強く要請する意見書を提出しました。

高齢難聴者の補聴器購入への  
助成を求める意見書

概要

高齢者の難聴は日常生活を不便にし、コミュニケーションを困難にするなど生活の質を落とす大きな要因となっている。また、会話による情報が少なくなることで鬱や認知症の危険因子になることも指摘されている。日本の難聴率は欧米諸国と大差ありませんが、補聴器使用率は欧米諸国と比べて低く、日本での補聴器の普及が求められている。

障害者手帳を交付されない中等・軽度の難聴者には補聴器購入に対する公的助成がなく、補聴器は高額のため、日常生活に不便を覚えながらも利用が困難となっている状況である。

補聴器のさらなる普及は、高齢になっても生活の質を落とさず心身とも健やかに過ごすことができ、認知症の予防、ひいては健康長寿の延伸、医療費の抑制にもつながるものと考えられる。

よって、国に対し、このような実情を十分に認識していただき、高齢者が難聴になっても生活の質を保つことができるよう、高齢難聴者の補聴器購入に公的助成制度を創設することを強く求める意見書を提出しました。

資産等報告書の審査結果について

筑紫野市政治倫理条例(以下「条例」という。)第4条に、市長、副市長、教育長及び市議会議員(配偶者、被扶養者及び同居の親族のものを含む)の毎年1月1日現在の資産、地位、肩書ならびに前年1年間の収入、贈与、もてなし及び税等の納付状況(以下「資産等報告書」という。)の提出義務を規定しています。

筑紫野市議会では、当該条例に基づき、資産等報告書の公表をしています。

この度、筑紫野市政治倫理審査会から資産等報告書の結果を7月30日に意見書として受け取りましたので、お知らせします。

対象者

報告義務者に関するもの	25人
報告義務者の配偶者に関するもの	20人
報告義務者の被扶養者及び同居の親族に関するもの	19人
	計64人

審査の結果

本年の資産等報告書については、その提出の遅滞はなかった。

明白な誤記、不正確な記載、その他不明な点等については確認の上、差し替え及び訂正または口頭での説明は速やかに行われた。

また、資産等報告書の記載を見る限り、虚偽と疑われる報告は見受けられなかった。

# ようこそ筑紫野市議会へ!

7月9日



兵庫県相生市議会運営委員会  
・議会改革について

7月10日



埼玉県鴻巣市議会運営委員会  
・議会改革の推進について

8月7日



福岡県八女市議会総務文教常任委員会  
・ハラスメント防止条例について

10月8日



兵庫県川西市議会運営委員会  
・議会基本条例の検証について

## 広報委員会

委員長 原口 政信

副委員長 前田 倫宏

委員

西村 和子・坂口 勝彦  
段下季一郎・赤司 祥一

## 私たちがデザインしました!!



筑紫野中学校美術部のみなさん

～表紙題字作者のコメント～

この題字を制作するにあたって、一つの「海」という景色だけど、夏から冬にかけての季節の移り変わりを表現できるように、色合いや天気の変化を工夫しました。

これからも美術部全員で画力向上を目指します。



No.206  
2024年11月1日

発行/福岡県筑紫野市議会  
編集/広報委員会

〒818-8686 福岡県筑紫野市石崎一丁目1番1号  
☎092-923-1111 E-Mail gikai@city.chikuzuno.fukuoka.jp